

会議ダイジェスト

境界領域委員会

平成5年度第1回自動車用材料分科会

開催日：5月27日

出席者：武智主査ほか6名

1. 自動車技術会との合同シンポジウム
「自動車用材料の高強度化の限界を探る」
2. 「自動車用材料共同調査研究会」（自技会との共同運営）のテーマ

編集委員会

第3回和文会誌分科会

開催日：5月14日

出席者：牧主査ほか9名

1. 「鉄と鋼」第79年第8号掲載記事決定
2. 依頼記事の決定

第3回欧文会誌分科会

開催日：5月21日

出席者：小指委員長ほか15名

1. ISIJ International, Vol.33(1993), No.8掲載原稿決定
2. 第125回春季講演大会からの執筆勧誘講演承認
3. 小規模国際会議発表論文による特集号企画の検討

育成委員会

第8回学生見学会第4回実行分科会

開催日：5月13日

出席者：宮島主査ほか13名

1. 第8回学生見学会参加実績 727名(昨年832名)13%減
2. 参加者のアンケート集計結果 見学会で鉄鋼業のイメージが変わったとする人は53%
3. 会計報告

共同研究会

平成5年度第1回共同研究会総務幹事会

開催日：5月24日

出席者：山本幹事長ほか30名

1. 部会長及び主査委解囃の報告
2. 平成4年度共同研究会決算報告
3. 平成5年度共同研究会予算報告
4. 平成4年度共同研究会活動報告
5. 部会活動報告(鋼板部会, 圧延理論部会, 熱

経済技術部会)

6. 共同研究会規程・改訂版の報告

7. 日本における鋼の技術史編纂に関する検討
依頼の審議

HLP専門委員会 H5/2回腐食WG

開催日：4月14日

出席者：横山委員長ほか11名

1. 試験管解析, 小型試験及びCAPCIS試験の中間報告
2. 斜角UTの探傷条件の各社でのすり合せ
3. 水素透過試験方法をNKKが次回発表
4. 硬さ試験の追加
5. NACE TM 0177 method Aと実管試験の対比

熱経済技術部会 第1回鋼材オンライン温度制御技術研究小委員会

開催日：4月16日

出席者：合野部会長ほか19名

1. 研究小委員会の活動内容(報告書及び検討内容関心事の資料に基づく)
2. 小委員会組織
3. 委員の分担/調査項目毎のアンケート作成

運輸部会 第4回輸出調査小委員会

開催日：4月22, 23日

出席者：松永小委員長ほか22名

1. 小委員会メンバー報告
2. 運輸部会幹事会報告
3. 調査フォーマット確認(前回まで検討残分7項目)
4. 追加調査項目4件

設備技術部会 第48回銑鋼設備分科会

開催日：5月13, 14日

出席者：宮嶋部会長ほか165名

1. 保全指標, 各社トピックスの報告
2. 共通議題アンケートまとめ報告及び事例発表(6件) テーマ:「連続鑄造設備の自動化の現状と今後の課題」
3. 自由議題発表(7件)
4. 講演(2件):「スラブ用連鑄機の変遷と最新技術」(住友重機)「産業用ロボットの現状」(川崎重工)
5. 工場見学: NKK京浜の第1高炉, 3連鑄

第82回製銑部会

開催日：5月20, 21日

出席者：渋谷部会長ほか106名

1. 共通議題 テーマ:「高炉におけるセンサー情報の活用と今後の課題」論文発表 8件
2. 自由議題 論文発表 6件
3. 講演 テーマ:「フィリピンセンター工場18年の歩み」

講師: VICE PRESIDENT

PHILIPPINE SINTER CORPORATION: GABRIEL B.EVANGELISTA

4. 工場見学 新日鉄八幡の戸畑第3焼結工場及び戸畑第1高炉

第60回鋼管部会

開催日：5月20, 21日

出席者：西川部会長ほか157名

1. 記念講演 パルセロナオリンピック全日本監督「私と野球」(山中正竹氏)
2. 共通議題「鋼管の仕様処理業務」の発表(住金(和)鹿島氏)
3. 中径溶接管工場及び小径製管工場見学
4. 幹事会/次回開催要領及び部会のあり方

鋼板部会 第74回分塊分科会

開催日：5月20, 21日

出席者：君嶋部会長, 永幡主査ほか74名

1. 操業状況調査報告
2. 特別講演:「京浜における継目無管素材の直鑄化について」(NKK京浜)
3. 共通議題:「合理化計画Part II(コスト対策)」[条][板]共通
4. 自由議題: 報告10件
5. 作業長討議テーマ:「高齢化対策について」
6. 工場見学: NKK京浜 製鋼工場(丸ビレットCC), 鋼片工場, ビレットセンター

鉄鋼分析部会 第18回化学分析分科会

開催日：5月21日

出席者：岩田主査ほか58名

1. WG活動報告
2. 新規テーマ検討
3. 自由研究報告

鉄鋼分析部会 第17回機器分析分科会

開催日：5月21日

出席者：小野主査ほか51名

1. WG進捗状況報告
2. 標準化関係進捗報告
3. 新規検討課題
4. 自由研究報告

第107回制御技術部会

開催日：5月26, 27日

出席者：歳弘部会長ほか142名

1. 自由議題
「制御・システム」論文発表4件, 「制御(電気系)」論文発表4件, 「センシング」論文発表4件, 「操業支援・診断システム」論文発表3件
2. 部会WG報告 テーマ:「EWS/パソコンの制御システムへの応用の現状と今後の課題」
3. 特別セッション 電気分科会調査報告 2件
4. 新日鉄八幡熱延工場及び新冷延工場見学

設備技術部会 第48回圧延設備分科会

開催日：5月26、27日

出席者：宮嶋部会長ほか163名

1. 設備稼動状況報告
2. 共通議題「設備保全工事作業の快適化」まとめ報告
3. 各社事例発表9件
4. 講演「川崎製鉄における設備の長寿命化について」(川鉄)
5. 工場見学 川鉄・水島(厚板工場, 冷圧工場)

第92回熱経済技術部会

開催日：5月27、28日

出席者：合野部会長ほか91名

1. 共研運営委員会, 同総務幹事会及び当該部会に関係のある他部会報告
2. 特別議題：「呉1高炉長期安定操業」
3. 自由討論：「No.2CGLの設備概要」他1件
4. 自由議題：「合金鉄工場の省電力」他10件
5. 統一議題：「プロセス開発のための熱・流体測定解析技術」のトピックス・「レーザーを用いた流れの可視化および計測技術」他4件
6. 高炉改修現場, 熱延工場見学

鋼板部会 第75回厚板分科会

開催日：5月27、28日

出席者：千貫主査ほか107名

1. 操業状況報告および工場概況・新設備紹介
2. 共通議題討議「高精度圧延について」
3. 「高精度圧延に関して」報告3件
4. 作業長討議「安全及びTPM(自主検査)」
5. 工場見学 新日鐵君津 厚板工場

特基研究会

第1回高強度鋼の遅れ破壊部会

開催日：4月27日

出席者：南雲部会長ほか35名

1. 部会設立計画の説明
2. 話題提供「高強度鋼の遅れ破壊試験とその評価(レビュー)」「鉄および低強度鋼の水素脆性」

第1回4流体の移動現象部会

開催日：5月11日

出席者：八木部会長ほか22名

1. 部会設立経緯の説明
2. 今後の進め方に関する討議
3. 今年度の研究計画の討議

第3回表面処理鋼板の界面化合物部会

開催日：5月12日

出席者：山口部会長ほか20名

1. 大学側研究進捗状況発表

2. 今後の部会運営方針

3. 界面構造に関する話題提供

(1)GAの界面構造

(2)透過電顕法による電気亜鉛めっき層断面構造解析

第1回スクラップ起因不純物元素の鋼材への影響部会

開催日：5月18日

出席者：柴田部会長ほか19名

1. スクラップ不純物品位の現状と特殊鋼への影響
2. 鋼の熱間延性に及ぼす不純物元素の影響
3. 今後の部会の進め方

第13回変形特性の予測と制御部会

開催日：5月20日

出席者：吉永部会長ほか20名

1. 幹事会報告(最終報告書作成スケジュール, 次回部会計画)
2. 話題提供
(1)「残留オーステナイト含有鋼板の組織形成と機械特性」(大谷・細谷/NKK)
(2)「分散強化合金の高温における強化機構」(中島/九天)

変形特性の予測と制御部会 第9回研究会

開催日：5月21日

出席者：吉永部会長ほか20名

1. 「Al-Mg合金, Mg-Al合金のクリープ挙動に及ぼす溶質濃度(希薄～固溶限)の影響」(佐藤・及川/東北大)
2. 「劣化組織の定量化と寿命評価」(増山/三菱重工)
3. 「フェライト鉄の高温変形下の加工軟化現象」(酒井/電通大)
4. 「強化機構の加算則」(美浦/九大)
5. 「フェライト+パーライト2相鋼の金属組織と引張特性」(小松原・国重/住金)
6. 「加工硬化率式を用いる鉄鋼材料の変形抵抗推算法」—0.4C鋼炭化物球状化焼鈍材の常温変形抵抗予測—(中西/鹿児島大)

第5回鉄鋼の高強度化部会

開催日：5月24、25日

出席者：牧部会長ほか29名

1. WGグループ分けと今後の運営
2. 話題提供「薄鋼板の高強度化とその阻害要因について」(潮田/新日鐵)
3. 研究テーマ紹介：10件

第5回ステンレス鋼の耐候性部会

開催日：5月25日

出席者：柴田部会長ほか17名

1. 話題提供：

(1)建材用ステンレス鋼の使用環境における材料選定基準

(2)ACM型腐食センサの大気腐食への適用—ステンレス鋼の耐候性評価への適用の可能性—

(3)建築分野におけるステンレス鋼の適用事例

2. WG報告：暴露試験作業部会調査作業分担

第1回鉄鋼スラグの基礎と応用部会

開催日：5月25日

出席者：横川部会長ほか26名

1. 部会設立経緯の説明
2. 鉄鋼各社の鉄鋼スラグの現状と問題点 論文発表：計8件
3. スラグの物性研究の現状の紹介
4. 研究開発課題「溶融スラグの顕熱利用とスラグ高付加価値化」の紹介
5. 今後の進め方に関する討議

基礎研究会

第14回組織制御と性質研究部会

開催日：4月21日

出席者：小指部会長ほか17名

1. 最終報告・組織制御と機械的性質に関するもの…8件 ・疲労強度に関するもの…5件
2. 各WG内でデーター集の見直し, 修正, 査読
3. 最終報告書の構成と担当
4. 次期部会/アンケートにて集約

第2回ネットネストシティー研究部会

開催日：5月18日

出席者：三宅部会長ほか14名

1. 中野区再開発
2. コージェネ
3. 人工地盤
4. ネットネストシティーの権利形態

第8回ミクロ組織センサー研究部会

開催日：5月25日

出席者：岸部会長ほか11名

1. 第2次共通サンプル測定結果報告
2. 第3次サンプル作製明細
3. 話題提供：「超音波の周波数応答による結晶粒度測定」(福原/金材技研)

日本圧力容器研究会議

第57回非破壊試験専門委員会

開催日：5月13日

出席者：川本委員長ほか7名

1. 集束探触子による欠陥寸法測定精度の最終報告書作成
2. 今後の活動

水素脆化専門委員会 第30回T/G6

開催日：5月27日

出席者：武田委員長ほか10名

1. 共同研究進捗状況
2. 話題提供：「炭素鋼における亀裂成長におよぼす高圧水素の影響」

水素脆化専門委員会 第15回T/G7

開催日：5月27日

出席者：武田委員長ほか11名

1. 共同研究分担の決定
2. 文献抄録の配布
3. 話題提供：「小型CT試験によるCr-Mo鋼の水素脆化特性評価」

第16回データ収集委員会

開催日：5月28日

出席者：小林委員長ほか14名

1. データブック刊行報告
2. 平成5年度の進め方

鉄鋼技術情報センター運営委員会**鉄鋼技術情報センター運営委員会**

開催日：5月19日

出席者：中川委員長ほか19名

1. 委員長交替
2. 委員交替
3. 部会、小委員会の平成5年度活動計画
4. 複写権に関する著作権協議会との契約

鉄鋼標準化センター運営委員会**第28回TC17諮問部会**

開催日：4月27日

出席者：青木(朗)部会長ほか15名

1. 第8回ISO/TC17/EC会議提出資料の内容の説明と意見交換
2. 各国コメント(4月25日現在)の集約

標準化委員会**第8回運営分科会**

開催日：4月27日

出席者：水野主査ほか19名

1. ISO/TC17/EC会議への日本の対応
2. 平成5年度分科会活動計画の集約結果
3. 連携強化をはかる学協会集約結果と今後の進め方
4. 鉄鋼標準化センターの当面の課題進捗状況
5. JIS規格作成手順(素案)の検討 第7回運営分科会資料7006に対する意見と検討

6. JE5分科会の現状と課題の紹介「主としてNDI資格認定関連」

第5回 JP3分科会(薄板関係)

開催日：5月18日

出席者：森下主査ほか9名

1. 次回SC12国際会議対策
2. 梱包規格のJIS化

JP6分科会(鋼管関係)

開催日：5月27日

出席者：濱田主査ほか13名

1. ISO/TC17/SC19/WG1及びISO/TC17/SC19国際会議(於ミラノ)出張報告
2. JIS G3459配管用ステンレス鋼管の解説検討
3. H5年度JP6分科会活動計画

**茨城大学工学部
物質工学科教官(助手)公募**

公募対象：助手1名物理工学科材料工学講座
専門分野：材料工学あるいは材料物理学の分野で教育、研究に意欲的に取り組む方を望む。

応募資格：博士の学位を有するか、2～3年以内に取得の見込まれる30才以下の方。

着任時期：決定後できるだけ早い時期。

応募方法：履歴書、研究業績リストと主要論文の別刷、および着任後の研究計画(800字)と抱負(400字)をまとめたものを平成5年10月末までに下記に送付。封筒の表に教官公募と明記のこと。

送り先・問合せ先：

〒316 日立市中成沢町4- 12- 1

茨城大学工学部物理工学科 榎本正人

TEL.0294- 35- 6101 (内)205

FAX.0294- 38- 1371

PMP '93 First International Conference on Processing Materials for Properties

Jointly organized by The Minerals, Metals & Materials Society (TMS) and the Mining & Materials Processing Institute of Japan (MMIJ)

PMP '93 will be held in the beautiful resort setting of the Hilton Hawaiian Village, Honolulu, Hawaii, November 7-10, 1993.

This conference will provide a forum for the international materials community to consider the increasing globalization of materials production and the emergence of new technologies that are broadening the horizons of materials and materials processing.

Traditional as well as innovative processing technologies will be presented and coverage will range from chemical processing to solidification, thermomechanical, and powder processing techniques.

Featuring the following plenary lectures:

Recycling -- An Elegant Contribution to World-Wide Resource and Energy Conservation, and Waste Avoidance

Distinguished Lecturer: Peter Bridenbaugh, Aluminum Company of America

Process Engineering of Materials and Properties into the Next Century

Distinguished Lecturer: J. Keith Brimacombe, University of British Columbia

Recent Trend of New Materials Processing in Japan

Distinguished Lecturer: Ken Nagano, Nikkeiren

Session Topics include:

- Production of today's and tomorrow's nonferrous metals
- Novel processing for advanced technology materials
- Environmental control
- Recycling
- High-technology materials
- Novel developments in wet processing
- Nonferrous metals and human life

The First International Conference on Processing Materials for Properties is expected to be a landmark in international technology exchange.

Don't miss this unique networking opportunity.

For registration materials, please contact:

PMP '93 Conference
c/o The Minerals, Metals & Materials Society
420 Commonwealth Drive
Warrendale, PA 15086
Telephone: (412) 776-9050
Fax: (412) 776-3770

